

呉市手をつなぐ育成会

～1月号～

2024年(令和6年)1月1日発行

呉市手をつなぐ育成会

会長 中川 潤二

〒737-0051

呉市中央5丁目12-21

呉市福祉会館 3階

Tel (0823)24-2260

Fax (0823)24-2568

E-mail kure-teotunagu

@herb.ocn.ne.jp

<http://kure-teotunagu.org/>

育成会だより



障がい児者を守り,その福祉の向上を図ることを目的とします。



呉市立安浦中学校
きらきら学級
作品名「みんなの学級旗」
1.2.3

もくじ

- 表紙 呉市立安浦中学校
- P.2 新年のごあいさつ 互助制度のご案内
- P.3 ぼくの学級！わたしの学級！呉市立港町小学校
- P.4.5 連載3 手をつなぎ生きる シナモンロールさん
「次男との10年をここに綴る 第3章」
- P.6.7 楽しかった 育成会クリスマス会！ 本人活動報告
いくせい太鼓「ヒューマンフェスタに参加して」
- P.8 お礼 お知らせ 広告 編集後記

1月の予定

- 1月13日(土)
いくせい太鼓 14:00 (呉つばき会館)
- 1月21日(日)
本人部会会議 10:30 (呉つばき会館)
うたう会 13:30 (呉つばき会館)
- 1月23日(火) 10:00~12:00
みんなの話 (福祉会館3階)
★次回発行は2月1日です



新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます

会長 中川 潤二

新年 あけましておめでとうございます

新しい年、令和6年(辰年)になりました。皆様良いお年をお迎えのことと存じます。

感染症も何とか乗り切り、いつもの日がずいぶん戻って参りました。今年は「辰年」です。

「辰」は、「竜」「龍」とも書きます。干支の中では唯一実際には存在していない想像上の生き物ですが、大空を開け上る活力のある生き物です。

呉市手をつなぐ育成会も、皆様と手をしっかりつないで活動を「龍」のように活力に満ちたものにしていきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。※「」は「人名用字」です。



あけましておめでとうございます



ほんにんぶかいかいちょう しるもとふさえ
本人部会会長 城本房江

昨年さくねんは、コロナもおさまり、いろいろな行事ぎょうじができました。

お花見はなみやカレーかいの会かい、クリスマス会かいもがたのしかったです。

今年ことしは2月がつにはつらつ友の会とも かいの相談会そうだんかい・交流会こうりゅうかいが大和ミュージアムやまとであります。

県内けんないの仲間なかまがたくさんさんか参加たの かいします。楽しい会かいにします。

うたう会かいに新しい仲間あた なかまも増えふました。参加さんかされたい方はどうぞ来かたてくださいね。

今年ことしもいい年としにしたいです。



広島県手をつなぐ育成会 互助制度のご案内

(育成会の入院保険・AIG担保の普通傷害保険)

心身に障害のある人が病気やケガで入院をし、付添看護が必要となったときや、突発的に他人に損害を与えたときの大きな出費にそなえて、いざというときのためにみんなで助け合ひましょう。これが「広島県手をつなぐ育成会 互助制度」です。

病気とケガでの入院に備えて

- 入院保険
- 付添看護保険金
 - 差額ベッド費用保険金
 - 入院一時保険金
 - 入院諸費用保険金

入会費 0円 引当金 100万円(任意)
一級社員 広島県手をつなぐ育成会

ケガをしたときや他人への損害賠償に備えて

- 傷害保険
- 入院保険金
 - 手術保険金
 - 通院保険金
 - 死亡保険金・終身死亡保険金
- 他人への損害賠償金
- 広島県手をつなぐ育成会
AIG損害保険株式会社

2つのプラン④スタンダード型 12,000円
⑤補償充実型 18,000円がございます。
詳細はパンフレットまたは、育成会のホームページをご覧ください。



港町小学校 なかよし学級

ぼくの学級！
わたしの学級！

港町小学校には、特別支援学級が2学級あり、1年生から6年生までのともだちが6名在籍しています。

野菜を協力して育てたり、ロードレース大会に向けて100周マラソンカードに取り組んだりするなど、6人で励まし合って頑張っています！

なかよしの畑で野菜作り



5月、オクラとピーマンを植えるために畑をたがやしました。

秋に植えたチンゲン菜、大きくなった！



みんなで収穫しました！
どんな味がするのか、食べてみたいな！！

マラソンカードで金メダルゲット！

マラソンの練習をみんなで頑張り、ロードレース大会も全員ゴールまで走りきることができました！





生後間もなく「結節性硬化症」と宣告され、2人の息子の子育ての毎日でした。入退院中の出会いから「健康であることの方が奇跡なんだ」と強く感じたシナモンロールさん。紆余曲折ありましたが、新居での生活がスタート。そんな中嬉しい『三男出産!!』男の子3人の子育てに日々奮闘される中、いよいよ次男坊の就学時期を迎えます。親にとって大きな分岐点…多くの親御さんが悩む就学先…さて本人の思いが伝わりにくい子どもの就学先。家族の想いは叶うのでしょうか。

【第3章】

そんなある日、長男が「入学したら、次男の教室に遊びに行こうか」と言ったのです。それは普通に自分の通っている学校に次男が入ってくるものだと思わない長男の思いでした。確認すると、自分と同じ学校に入りたいということでした。長男の言葉に私の心も決まりました。そうと決まれば目標に向かって進むのみ！同じように地元の学校に入ったお母さんの話を聞きに行きます。「すんなりOKはもらえないから、とにかく『地元の学校に行きたい』と言いつけることが大事」ということでした。

地元の学校への入学を希望してからは、地元の小学校で校長先生と関係の窓口の方との話し合い、関係の窓口へ出向いての話し合い、何度話し合ったか分かりませんが、校長先生がいらっしゃる時は、「我が校の児童であるお兄ちゃんの見解は尊重せんといけん」と言ってくれ、話はスムーズでした。しかし、校長先生の居ない席では、「次男のような子のために支援学校はあるのだ」とか、ここには書けないようなことも言われました。障がいのある子も地元で育てるために支援学級はあるんじゃないのか？世の中矛盾だらけじゃないか。障がいの度合いで更に区別されるのか…。悔し涙を流したこともあり



ました。それでもとにかく、「地元の学校に行きたい」と言いつけました。初めの頃は、関係の窓口の方はなん

てひどい人なのだろうと思っていましたが、回を重ねてくると私の考え方にも変化がありました。「ここで引き下がるようでは、地元の学校に入ってもやっていけないからと、ふるいにかける意味でわざとやってきているんじゃないか。こんな悪役をしなければならぬなんて大変な仕事だ」と思うようになりました。それでも、とにかく「行きたい」と言いつけるだけなのですが。



そんな理不尽な攻防(?)の末、関係の窓口から入学通知のハガキが届き、無事に地元小学校への入学が決まりました。私は、関係の窓口の担当の方にお礼の電話をしました。が、あいにく席を外されていたので、「お陰で無事に地元小学校に入学することができず。有り難うございました」と伝言をお願いして電話を切りました。

先輩母が教えてくれた通り、めげずに「行きたい」と言いつけて良かったです。あの頃、懸命に頑張っていた自分を褒めてあげたいです。そして、こんなに強い私にしてくれ、あらためて感謝しました。

その後、校長先生と話をする中で、次男の担任となる人に求めるものは何かと尋ねられたことがあります。私は、「向上心のある人」と答えました。たとえ障がいのある子でも、あきらめずに関わって教育してほしいからです。

この答えを聞いた校長先生は、「こんなこと言ったお母さんは初めてだ」と嬉しそうにおっしゃいました。大抵の親御さんは、「あれをしてほしい」「これをしてほしい」といろいろ言われるそうです。私には思いつかないことを、子どものためにみなさん考えているのだらうと思います。

次男入学の新年度には校長先生は定年退職されていて、校長先生は変わっていましたが、担任にはとてもステキな先生が就いていました。指導員の先生も次男好みの先生だったようです。言葉では表現できませんでしたが、表情を見れば分かりました。

同級生となる子供たちもよい子が多くて、次男のことを気にかけて休憩時間に遊びに来てくれる子もいました。同級生の親御さんも、長男の同級生の親御さんもとても理解してくれて、温かい言葉をかけてくれる人もいました。たまに他学年の子の心ない言葉が聞こえることもありました。ここは世界の中のほんの一部。これからまだまだいろんなことがあるのだと、経験を積んでいるのだと、グッとこらえることもありました。

支援学級の仲間、お母さんたちはみんなパワフルで頼もしい人たちでした。ランチに行ったり飲みに行ったりと、私もとても楽しい時間を過ごすことができました。

次男が2年生になってからは担任が代わってしまって、指導員の先生もいなくなって、残念な思いをすることもありましたが、元担任の先生に相談したり他のお母さんたちに話を聞いてもらったりしながら学校生活を送っていました。

次男は冬になると手足が冷えます。朝方、冷え切った手を私の頬に当てて起こしてきます。「またか～」と思いながら時計を見るといつも5時半。グッと冷え込む時間帯です。手足が冷えすぎて目が覚めるのでしょうか。私は片腕を次男の首の下にくぐらせ密着し、次男の両足を私の腿の間にはさみ温めます。そして再び眠りにつく。これが私たちの冬の朝のルーティンでした。

次男が4年生になり、脳の手術を受けなくてはいけなくなりました。子どものことや家のことを両親にお願いして入院しました。手術は予定通り無事に終わりました。交流学級の先生がみんなの合唱を録音したカセットテープを持ってきてくださいました。次男の同級生は本当に歌声が綺麗でとても上手でした。病室でその歌声を聞きながら過ごしていました。経過を見て退院か…。と、順調に進んでいると思っていた矢先、次男の容態が急変しました。

つづく

子育て最大の分岐点「就学先」。周りと思いの違いを感じながら、ご長男の一言で通う小学校を決められました。今でも多くの親が悩む就学先。周りの意見に耳を傾けながら、我が子の将来を想像し『どこに行くか』よりも『何を学ぶか』『誰と…』を軸に考えてみてはいかがでしょうか。思いの違いで苛立ったりすることはありますが、親の思いを丁寧に伝え、分かって頂くことも大切です。

地域の小学校に通学し、同級生の子どもたちとの関り方も、嬉しかったり、悲しかったり、腹が立ったりと、社会の縮図のようだった記憶が私にもあります。

また、小学校では同じような思いの方と仲良くなりお母さん以外の一面で楽しむこともいいことですね。生涯の友にも出会える頃です。それにしても日々、息子さんの体調管理は大変だったことと思います。やがて、4年生になった次男坊は脳の手術を受けます。しかし退院かと思われた矢先、急変！

シナモンロールさんの胸の内は、想像すらできません。これまで大好きな家族と繋いできた命。

何とか持ち直してもらいたい。お母さんの祈りが届きますように…願ってやみません。 【徳永】



楽しかった クリスマス会！



12月10日に、呉市手をつなぐ育成会・呉南ロータリークラブ・清水ヶ丘学園インターアクトクラブ合同による「クリスマス会」が、つばき会館607にて行われました。

元々、本人部会さんが行っていたクリスマス会を、2018年から呉南ロータリークラブがお世話をしている清水ヶ丘学園インターアクトクラブに話をもちかけ、「みんなで盛大に盛り上げましょう！」という思いで始めました。特に清水ヶ丘学園インターアクトクラブの生徒さんは、会場の設営、司会、ゲーム進行のお手伝いをしながら、ゲーム自体にも積極的に参加してのガチの勝負にみんなが大いに盛り上がり、ゲームが終わると今度は岩木先生の進行によってみんなで大合唱！それにとどまらずみんなが輪になって踊りながらの大合唱！全員が笑顔・笑顔にあふれます。最後はインターアクトクラブの生徒さんが可愛いサンタになり参加者にプレゼントを渡し、みんなそろって記念撮影をして本当に楽しいクリスマス会が終了しました。今では本人部会の皆さんもクリスマス会を楽しみに待ち、清水ヶ丘学園インターアクトクラブの生徒さんたちも、年間行事の中でも、とってとっても大事な行事になりました。



【呉南ロータリークラブ 三戸 初人】



かかや

輝いて☆くれ ヒューマンフェスタ 2023に参加

12月2日(土)14時より、輝いて☆くれヒューマンフェスタ2023「障害者週間」記念行事のオープニングで、いくせい太鼓のステージ発表を行いました。久しぶりの呉信用金庫ホールはっぴょうのステージでしたが、法被姿はっぴすがたがきりりときまり、皆堂々としており、とても楽しそうにいきいきと太鼓を叩いていました。





2023.12.10



今年も恒例の育成会クリスマス会が開催されました。今年はコロナが5類移行し、規制もゆるやかになりましたが、しっかり感染対策を行い、当日もその後も体調を崩さないように気をつけました。

写真撮影の後、おなじみのカローリング、輪投げ、ラダーゲッターを楽しみました。力加減が難しいカローリングも、ピッタリ決めると「わーっ！」と歓声があがり、輪投げやラダーゲッターも入るたびに拍手があり、盛り上がっていましたね。そしてレクリエーションの後は、楽しい歌のコーナー。ピアノの生伴奏でクリスマスソングや森のくまさんを歌い、踊り、大盛り上がりでした。最後にサンタクロースに扮した清水ヶ丘学園インターアクトクラブのみなさんにプレゼントを配っていただきました。今年一年の締めくくりに、楽しいひとときを過ごしました。

今年も一緒に、盛り上げてくださった、呉南ロータリークラブの皆さん、清水ヶ丘学園インターアクトクラブのみなさん、ありがとうございました。
【家族会 大塚 裕恵】



輪投げやカローリングなど、ゲームをたくさんで楽しかったです。僕は昨年、参加できなかったのがよかったです。小さい子の参加もあり、また、清水ヶ丘学園の進行もよかったです。
【本人部会 下花 透】

ほんにんかつどうほうこく 本人活動報告

書記 田原 秀登志

12月17日(日)。クリスマス会の感想を発表しました。「色々なゲームがあって楽しかった。たくさんの人と一緒に歌って楽しかった。」などが出ました。

ぼくは来年の参加が今から楽しみです。

次に2月の本人交流会の打ち合わせをしました。

昼からのうたう会は2年ぶりです。

コロナが始まって、お昼をみんなと食べるのをグループホームから禁止されていたからです。

うたう会はたくさん歌って楽しかったです。



☆ありがとうございました☆

【順不同・敬称略】(12月20日現在)

ご寄付いただいた皆さま
呉南ロータリークラブ
国際ソロプチミスト呉



匿名の皆さま
書き損じ年賀状 匿名

第47回 呉市立小中学校 特別支援学級合同作品展ご案内

日にち: 1月19日(金)~1月23日(火)

時間: 9時~17時

場所: 呉市役所1階多目的室

※最終日は14時までです。



サロン「みんなの話」

嬉しかったこと、困ったこと
なんでも話してみませんか



日時: 1月23日(火)10時~12時

場所: 呉市福祉会館 3階会議室

日頃、子育てで困っていることや感じていること、
就学の悩み、将来の不安など、いろいろな事を参
加された方々と共有できたらいいですね。

※お問い合わせ: 申込み 呉市手をつなぐ育成会まで
締め切り1月16日(火) ☎ 24-2260

サポートファイルを書こう



今年度3回目のサポートファイル学習会です。
進級・進学のためにこの時期にしっかり見直しを
しましょう。

毎日の子育てや支援の見直し、また障害基礎
年金の手続きを行うときに役立ちます。

参加される、先輩の子育ての話や聞けるのも
学習会の良い所だと思います。この機会に、障
害のある子の記録を書き込んで活用していきま
せんか。個人学習会も開催可能です。

2月9日(金)10時~12時

問合せ先: ☎ 育成会 24-2260

令和5年度 本人による本人のための相談会&交流会参加者募集

目的: 仕事、人間関係、暮らし、友達などについて、本人同士で同じ目線で相談し合うことで
安心感を共有し自信をつけていく機会とする。 締め切り: 1/20

日にち: 令和6年2月25日(日) 会費: 1,500円(食事代も含む)

お申込み・問合せ先: 呉市手をつなぐ育成会 ※ (ヘルパー・支援者同伴で参加をお願いします。)

編集後記

「一年の計は元日にあり」皆さんは、今年の
目標を立てられましたか。

子どもさんと一緒に『やってもみたいこと
(夢)』を考えてみるのもひとつです。そして『チャレ
ンジできること』をいくつか考えてみましょう。どう
したら夢に近づくことができるか、いくつか一
緒に考えてみるのもいいですね。

『夢の語り合い(幸せの一番星)』はサポート
ファイルのなかのページです。書き進めることで
夢に向かって課題が見えてきます。どなたでもで
きます。年齢は問いません。

例えば(元気に登校する↓(そのために)朝ご
飯を食べる↓(そのために)早起きをする↓(そ
のために)早く寝る↓(そのために)...)というよう
に具体的に夢に向かって考えてみませんか。



- 特定相談・障害児相談支援事業所
ふれんずサポートセンター
- 就労継続支援B型事業所
ひかり作業所
若椿作業所
- 共同生活援助事業所
クローバーフォー



ホームページ URL <http://furenz.or.jp/>